

必要性が迫られてきている。

この目的のために、我々は最近開発された gastrofiberscope と超音波走査機構を一体化した Olympus 製の超音波内視鏡 III 号機を用い、胃内腔から胃壁の画像診断を試みた。現在、まず胃壁を構成する粘膜層・粘膜筋板・粘膜下層・固有筋層・漿膜層の各層がどのような画像上の特徴を有し、さらにこれらが分別できるかが問題となっている。これを解明するために、実験的にイヌおよびヒトの切除胃を用い、胃壁各層の剝離法と穿針を行ない、水槽内に入れて超音波内視鏡により観察を行なったところ、胃壁各層の超音波映像を同定することを得た。

つぎに臨床例の胃癌各型について超音波内視鏡検査を行ない、手術標本と対比し、癌浸潤について比較的一致した成績を得ている。

今回は以上の実験結果と臨床成績について述べる。

#### 6. 急性化膿性甲状腺炎の 1 治験例——小児における頸部膿瘍の原因としての咽頭梨状窩内瘻の炎症—— (内分泌外科)

○田村真佐子・河野 通一・岡本 高宏・  
金地 嘉春・児玉 孝也・伊藤悠基夫・  
小原 孝男・藤本 吉秀

私達は、東京女子医大の内分泌外科開設以来 2 年半の間に、急性化膿性甲状腺炎を 2 例手術する機会があった。従来、急性化膿性甲状腺炎の病因は不明であったが、最近、先天性咽頭梨状窩の内瘻の炎症が甲状腺に波及したものであることが判明した。したがって、本症の診断は、咽頭頸部食道造影で内瘻を証明することで確定する。

最近経験した 1 例で、この疾患を報告する。

症例は 15 歳男性。繰り返し起こす激しい左前頸部の急性化膿性炎症症状を主訴に来院した。既往歴として、3 歳時に同様な症状を起こしている。

そこで、急性化膿性甲状腺炎を疑い、咽頭頸部食道造影を施行したところ、咽頭梨状窩内瘻が明瞭に認められた。抗生剤を投与し、急性炎症が一時的におさまったところで手術を計画し、術前に内瘻造影を再度試みたが、今回は造影されなかった。手術は内瘻の根治的摘除を行ない、完治することができた。

#### 7. Krukenberg 腫瘍の CT 像 (放射線科)

○三宅 裕子・河野 敦・成松 明子・  
鈴木 恵子・河合 千里・山田 隆之・  
原沢 有美・水野 雅博・重田 帝子

転移性卵巣癌として知られる Krukenberg 腫瘍の発生頻度は少ないが、原発病変が確認される以前に骨盤腫瘍として発見されることも希ではない。このために CT 等の検査で骨盤腫瘍を Krukenberg 腫瘍と診断することは臨床的にも重要であるといえる。Krukenberg 腫瘍の CT 像に関する報告は少ないが、我々は 5 例を経験したので、その CT 像および原発性卵巣癌との鑑別の可能性の有無について報告する。

5 例中 2 例は、腹部腫瘍、腹水で発見され、CT により Krukenberg 腫瘍が疑われ、上部消化管造影により胃癌が確認されている。5 例中 4 例では CT で卵巣腫瘍が両側性であると診断された。その腫瘍の大きさは様々であり、1 例を除き充実性と嚢胞性の混合性腫瘍であった。嚢胞成分の濃度は腹水よりわずかに高く、多房性であった。充実成分の辺縁は不明瞭で、不規則な形の拡がりを示し、この部に一致して著明な造影効果を認めた。残りの 1 例は両側共充実性腫瘍として認められた。

原発性卵巣癌も 25% から 50% は両側性に発生するとも言われ、その CT 像も混合性のパターンを呈する。但し、充実部の血縁は比較的明瞭に認められ、腫瘍の内部に向かって突出する拡がりを示すことが多い印象を受ける。

Krukenberg 腫瘍と原発性卵巣癌との鑑別は必ずしも明確ではないが、両側性であり、腫瘍の充実部の辺縁が不明瞭で、その拡がり不整形を示す点が両者の鑑別点であると思われる。

#### 8. 卵巣胚細胞性腫瘍の 1 例 (産婦人科)

○佐藤美枝子・安達 知子・遊喜 準子・  
宇都宮 道・和田 順子・吉田 茂子

卵巣悪性腫瘍中の  $\alpha$ -fetoprotein (AFP) 産生能を有する胚細胞性腫瘍は、その頻度は少ないが、悪性で大部分は予後が悪い。

我々は、1978 年から 1983 年までの 5 年間に 2 例の胚細胞性腫瘍を経験した。

1 例は、すでに報告した endodermal sinus tumor で、手術後 77 日目で死の転帰をとった。

今回は、本年 5 月開腹手術した embryonal carcinoma (樋口-加藤) について特にその臨床経過と病理を中心に報告する。

症例は、25 歳の女性で、本年 4 月からの腹部膨満感を主訴に 5 月 11 日初診。初診時腹部に 19×23cm の腫瘍を認め、巨大卵巣腫瘍を疑われた。5 月 15 日急激な